

教養教育科目		演習科目		受講料	6,000円
科目名： 情報基礎演習Ⅱ (Excel)				科目コード	FC79
科目主査： 陶山 登				単位	2
担当講師： 陶山 登				配当年次	1
授業の目的と概要			グループワーク：	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	個人ワーク：
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
本科目では、集めたデータを効率よく分析するために、ぜひ学んでおきたい基礎知識や操作を修得することを目指します。また、Excelの初心者、中級者が身に付けておきたい操作を確認し、Excelの上級者になるための基礎を学びます。					
履修の前提となる科目		<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	科目名： パソコン基本操作（変換・挿入・削除等）ができることを前提に授業を行います。		
履修の前提となる知識 その他特記事項		事前にテキストを熟読し、わからない点や自信のない点があったら、マーキングしておきましょう。テキストを見ながら、Excelの基本操作をしておくことで演習がスムーズに進みます。			
テキスト	『30時間でマスターExcel 2021』実教出版企画開発部（編），実教出版，2022年 ※テキストはスクーリング受講許可者に送付します。				
この科目の到達目標	①表計算ソフトの基礎を理解し、関数を効果的に用いることができる。 ②データ分析に必要な手法を修得し、データベース的なExcelの活用ができる。				
成績評価の方法	授業項目ごとに演習問題を出題します。その結果を評価の50%とします。 最終試験では、選択問題を6問、記述問題を2問出題します。				
事後学習	常に利用し慣れていないと、必要な時、効率的な活用は難しくなります。簡単でよいので、身の回りのデータ保存や分析に活用して、使い続けてください。また、データをグラフや適切な表で眺めて、新しい角度からの分析や発想の活用を心がけてください。				
事後学習の参考文献	『EXCEL 最強の強化書<完全版>【2ndEdition】』藤井 直弥・大山 啓介，SB Creative，2022年 『MOS Excel 365&2019 対策テキスト&問題集（よくわかるマスター）』FOM出版，2020年 『情報リテラシー』FOM出版，2021年				
スクーリング受講時に用意するもの					
<input checked="" type="checkbox"/> テキスト <input checked="" type="checkbox"/> 筆記用具 <input checked="" type="checkbox"/> 受講票（iNetCampusのお知らせ機能を用いて通知されます）画面 <input checked="" type="checkbox"/> 学生証					